

<研修プログラム>

～仕事に使える数学で問題解決力を高めよう～

数学的思考の基本と活用法

概要：

仕事の優先順位を合理的に判断したい。多くの選択肢の中から最適な解を導きたい。自分の予測に数的な根拠が欲しい。数値計画を作成し損益分岐点などを把握できるようになりたい。これらビジネスパーソンの問題解決スキルを一気に高めるのが数学的思考。この研修では「難しい数学なんていない。必要なのは使える数学だ」と提唱する日本でただ一人のビジネス数学の専門家、深沢真太郎が練習問題を交えながら数学的思考の基本と活用法を指導。数字に苦手意識のある方でも楽しく学べるベーシック版となっており、ビジネスセンスを高めたい皆様には特におすすめです。

設計：

終日研修 例（10:00～17:00） グループワーク形式

対象：

- ・数字に対して苦手意識のある方
 - ・ビジネスセンスを高めたい方
 - ・数字を使って語れるようになりたい方
 - ・数字を使って職場の問題解決を図りたい方
- など

講師：

深沢真太郎 BMコンサルティング株式会社 代表取締役

到達目標：

- ◎定量化するためのコツを掴み、説明に必要な数字をつくることができます
- ◎損益分岐点分析ができるようになります
- ◎数学的な問題解決手法を学べます
- ◎数字を使った説得力ある説明ができるようになります

プログラム（案）：

はじめに

- 1) なぜ、数学的思考なの？
- 2) どんな問題を解決できるの？
- 3) 数学的思考は「理由」をつくる手段である

1. 「予測値」をどうつくるか

- 1) 「予測」と「予想」は何が違う？
- 2) 期待値計算とその活用について
- 3) ダンプカーとゴルフボールを使った思考トレーニング
- 4) あなたの自宅から一番近いコーヒーショップの売上高は？
- 5) ある業界の市場規模をアタマだけでざっくり捉えよ

2. 「それを選ぶ理由」をどうつくるか

- 1) そもそもあなたに、「選ぶ勇気」はあるか
- 2) これ以上の合理的な「選ぶ方法」は存在しない
- 3) 重み付け評価をビジネスで活用せよ
- 4) 営業の優先順位は期待値計算ですぐに終わらせよう

3. 「その計画で進めて大丈夫？」にどう答えるか

- 1) 売上ダウンの計画に必ず必要な数字とは？
- 2) 今さら聞けない損益分岐点の求め方
- 3) あなたも明日からできる！ 損益分岐点分析の基本
- 4) 「限られたリソースで最大の売上」はどうすれば実現できる？
- 5) まずは算数だけで問題解決！ 最大の売上高はいくら？
- 6) 数学的思考で問題解決！ 最大の売上高はいくら？

5. 総合演習

【テーマ】 講師・深沢真太郎を数字で説得しよう

【テーマ】 社長からのリクエストに、数字を使って「NO!」と言おう

※プログラムは一部変更になる場合もございます

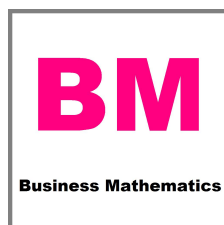
※電卓をご持参ください

お問い合わせ

<数字に強い人材を育てる／数字に強い組織に変える>

BMコンサルティング株式会社
- Business Mathematics Consulting -

代表取締役 深沢真太郎 (Shintaro Fukasawa)



〒107-0062 東京都港区南青山2丁目2番15号 ウィン青山1403
電話 03-6869-9466 FAX 03-6893-3931
携帯 090-1603-5708 MAIL info@bm-consulting.jp

ビジネス数学.com ～深沢真太郎オフィシャルウェブサイト～
<http://business-mathematics.com>
